



国際ロータリー会長 ゲイリー・C. K. ホアン
 第2730地区ガバナー 田中俊實
 鹿児島市内分区分ガバナー補佐 小園弘巳・上田耕平

第2730地区 鹿児島サザンウインドロータリークラブ

事務局・例会場 鹿児島東急イン
 〒890-0053 鹿児島市中央町5-1-9 F
 TEL 090-5295-2736
 FAX 099-251-5290
 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
 Eメール kswrc@po5.synapse.ne.jp

2014~2015年度
 会 長 国師 博久
 会長エレクト 佐藤 俊一
 幹 事 夏迫 文男
 編 集 会報・広報委員会
 H.P. <http://www.ri2730.org/southern/>

第833回例会 2015年(平成27年)2月12日(木) 本日のプログラム「ゲスト卓話 徳留忠敬様」

Vol. 19-28

前回第832回例会(2/5(木))の報告 於: 東急イン

【会長アドレス】 会長 国師博久

2月は世界理解月間ということで、今日の例会は、国際奉仕委員会担当となっております。井岡委員長は前年度より台湾との友好関係の事で動いていただいております。12月に台湾の草山RCにメーキャップに行かれた時のお話が聞けると思います。実は、私も4月14日より2泊3日で台湾・草山RCに行くことにしています。皆様も一緒に行ける方は、是非見に行ってくださいと思います。よろしく願いいたします。会長になるまでは、外部活動はほどほどでよいと思っていましたが、最近奉仕プロジェクト部門も充実してきて、明確な活動が決まっているほど委員会活動が活発になり、奉仕の理念を育むことができるのだと思うようになりました。

国際奉仕については、ロータリーの目的の第4に、「奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。」とあります。台湾との友好関係も、ネットワークを作り交流を進めながら、奉仕の理念を共有することを確認し、次の段階に進めて行けるのではないかと思います。とにかく交流ができないと意味がないと思います。一応理事会では、「じっくり前向きに進めていきましょう。」となっておりますが、会員皆様にも、いろんな情報を提示しながら進めて行きたいと思います。御協力をお願いいたします。

社会奉仕については、車椅子バスケットが3年目を迎え、佐藤年度も宮崎東RCとの共催の方針です。中村委員長を中心として、クラブとして一番大きな事業を頑張ってください。

青少年奉仕については、クラブ独自の活動はありませんが、ここに楔を入れるために、庄司直前会長もローターアクト・インターアクトの研究を言われましたので、野元委員長をお願いいたしました。その方向性を出される

と思います。

職業奉仕については、川原委員長にお願いしたのは理事となっただいて台湾との友好関係を進めていく中で、示唆を頂けたら思いました。職場訪問は、七ツ島ソーラー科学館を企画いただき職業の多様性を教えていただきました。

以上のように、今年度の奉仕プロジェクト部門について充実感を感じています。そしてこの部門に委員をもう少し増やしておけば良かったと思います。そしてこの部門を、できるだけ早いうちに経験していただけたらと思います。それは、奉仕の理念を育むには、外部活動が最適だからです。森迫部門リーダーも、4つの部門をみていただいて、戸惑われたのではないかと思います。まとめていただいてありがとうございます。

【会務報告】 幹事 夏迫文男

- ①ロータリーの友、ガバナー月信、抜粋のつづりをお取り下さい。
- ②来週例会後、定例理事会を行います。
- ③ロータリー手帳を注文される方は、注文書にご記入下さい。1冊650円。5月下旬出来上がり予定。
- ④会長エレクト研修セミナー(PETS)が、3/7(土)~8(日)延岡にて行われます。

【ゲスト】 鹿児島市内分区分 小園弘巳ガバナー補佐
 米山奨学生 范姜閔韻君(2月分授与)

【ビジター】 鹿児島西RC 徳留忠敬君

【ニコニコBOX】

◆国師博久君

小園ガバナー補佐、例会への御訪問有難うございます。よろしく願いいたします。

◆藤崎克己君

本日は会報・広報委員会に代わって、田中一さんにロータリーの友を紹介して頂きます。皆さんしっかり聞いてください。

《ニコニコBOX累計額 ¥206,000-》

2014~2015年度 国際ロータリーのテーマ 「ロータリーに輝きを」

クラブテーマ 「ロータリーの心を学ぼうー友情・寛容の精神」

【プログラム】ガバナー補佐訪問

鹿児島市内分区分 小園弘巳ガバナー補佐

皆さんこんにちは。補佐訪問も公式訪問まで入れて本日が4回目となりました。

1905年2月23日ロータリーが設立され今年で110年になります。ということで2月は世界理解月間です。本日はR財団についてお話させていただきます。



R財団は、ロータリー発足後12年経って出来ましたので、2017年2年後に100周年を迎えます。100周年に向けて、ポリオの撲滅等R財団も力が入っております。2013～2014年度より、ロータリー財団の未来の夢計画がスタートいたしました。R財団の地区運用原資としては、主に年次寄付(15,000円/1人)、と恒久基金寄付(ベネファクター1,000ドル)の利息を3年後に50%を地区財団活用資金(DDF)として配分されます。DDFの50%を上限として地区補助金へそれから差し引いた金額にポリオ・プラス、平和センターへの寄付を差し引いた金額が、グローバル補助金の予算額となります。

R I 2730地区の取り組み

①地区補助金

1月1日～3月31日までに、申請書を地区事務所に提出する。4月中に申請書の審査をする。(ロータリー財団の目的に合致しているか。)補助金が振り込まれた(8月上旬迄)プロジェクトについては、プロジェクト終了後2ヶ月以内若しくは年度内5月末までに報告書を提出する。当地区においては、不備のない申請書はすべて受け付けるが、その結果、補助金が申請書を下回る事があります。

②グローバル補助金

6つの重点分野に該当するプロジェクトに限られている。

- ・平和と紛争予防/紛争解決
- ・疾病予防と治療
- ・水と衛生設備
- ・母子の健康
- ・基礎的教育と識字率向上
- ・経済と地域社会の発展

地区財団活動資金(DDF)と国際財団活動資金(WF)の両方からの補助金を受けることができる。合計して30,000ドルからとなる。国際プロジェクトに対するものなので、プロジェクト実施国にホストクラブを見つけ、責任者とプロジェクトの収支も確定しなければなりません。相手国のホストクラブはMOUを締結している必要がある。(長期的、大規模なプロジェクトとしてパッケージ・グラントがある。)

補助金申請の参加資格としてMOU補助金管理セミナー(8月開催予定)を地区として行います。(計画年度、または、実施年度)会長、幹事、R財団委員長、会計の中から1名以上の出席が必要であります。

地区補助金の申請期間は3月31日までですので、クラブとして計画を立てて、申請して下さい。

クラブフォーラム(国際奉仕委員会) 井岡委員長 昨年12/16(火)～18(木)、第3520地区台湾・草山RCを5名(井岡委員長、日高委員、池田会員、松下会員、内野会員)で訪問してまいりました。草山RCは、2010年7月7日創立、会員48名(男性33名・女性15名)、例会は、毎週水曜日の18:30～行われています。当日は歓迎会を盛大にして頂きとても元気で良い雰囲気クラブでした。池田会員、内野会員からも「大歓迎を受けました、食事も口に合う台湾に皆さん一度は行ってみたいかがたでしょうか!」とそれぞれ感想を述べられた。4/14(火)～16(木)再訪問の予定です。申し込みの締切りは3/12(木)迄。



左:ロータリーの友とガバナー月信を紹介される田中一久会員
右: 米山奨学生 范姜閔韻君と国師会長

次回(第834回)例会のお知らせ

日時: H27年2月19日(木) 12:30～13:30
場所: 東急イン2F
プログラム: 職業奉仕委員会担当

出席報告

例会日	会員数	出席数	出席率%
第832回2月5日(木)	51	35	68.63
第830回1月22日(木)訂正	51	45	88.24

市内他RC例会プログラム

- ★は、記帳受付有り (ホームクラブ 例会場)
- 鹿児島RC 2/13(金) 会員卓話 池上茂樹会員 (ドルフィンポート)
 - 中央RC 2/16(月) ゲスト卓話 (ドルフィンポート)
 - 東南RC 2/17(火) 未定 (サンロイヤル)
 - 城西RC 2/17(火) 会員卓話 川井田哲君 (東急イン)
 - 南RC 2/18(水) 外部卓話 宮原聡伺様 (サンロイヤル)
 - 西RC 2/18(水) クラブフォーラム・小園G補佐訪問 (ドルフィンポート)
 - 西南RC 2/18(水) クラブ協議会 (ゆうづき)
 - 東RC 2/19(木) 小園ガバナー補佐訪問 (サンデイズイン)
 - 北RC 2/19(木) 会員卓話 上野英城会員 (レゾナントホール)